

企業と人権

参加費無料

～同和問題を改めて考える、いま大切なこと～

内容

これまでの国や自治体等をはじめとした様々な取組により、同和問題の解決に向けて大きく前進し、社会に人権尊重の意識が定着しつつあります。一方、インターネット上の掲示板等への悪質な書込みや戸籍等の不正取得、差別につながる土地調査など、人権侵害につながるおそれのある行為が見受けられます。

今回は、新聞記者として、長年現場に足を運び、様々な人の生の声を一貫して聴き続けてこられた講師から、「企業と人権」という視点から同和問題の「これまで」、「いま」そして「これから」をお話いただきます。

講演 馬場 周一郎（西日本新聞企画委員）

西日本新聞社入社後、新聞記者として活躍。同社社会部で、同和問題を中心とする「差別と人権」キャンペーンに取り組み、その取材体験をベースにした「差別と人権」の課題を中心に講演活動を行う。

著書「君よ太陽に語れ」で昭和56年度（1981年）日本新聞協会賞を受賞



日時 平成26年5月27日（火）14:30～16:30

会場 京都平安ホテル 白河の間（2階）（上京区烏丸上長者町上ル）

対象者 京都市内に事業所を持つ企業等の経営者層、総務・人事責任者、人権研修推進者等

<交通アクセス>

- 地下鉄烏丸線

「今出川駅」下車

6番出口から

徒歩約7分



御来場は公共交通機関を御利用ください。（駐車場を必要とされる方は事前にお問い合わせください。）

【申込期間 平成26年4月17日（木）～5月20日（火） 先着100名】

裏面の申込書（*ホームページからダウンロード可）を、FAXによりお送りください。

<お問合せ>

京都市文化市民局市民生活部人権文化推進課（企業啓発担当）

電話（075）366-0322（平日の午前8時45分～午後5時30分）

*ホームページ「京都市：トップページ（<http://www.city.kyoto.lg.jp/>）又は左記名称で検索」から画面上部「暮らしの情報」→画面左下部「人権・企業啓発」→「企業向け人権啓発講座」を御覧ください。